



宇都宮市議会
自由民主党議員会

市民と議会を結ぶ Vol.61

住めば
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA

夢・うつつのみや

■発行日：2024年10月29日
■発行：宇都宮市議会
自由民主党議員会
■住所：〒320-8540
宇都宮市旭1丁目1-5
■TEL：028-632-2618
■FAX：028-632-7140

利用者数
500万人を
突破!

ライトラインの勢いを市内全域に広げていきます!!



ライトラインの開業1周年記念イベント「ライトライン・バースデー・パーティー」が、8月25日にライトキューブ宇都宮などで盛大に開催されました。ライトラインの累計利用者数は想定より3か月以上早く**500万人に到達**。各メディアの注目度も高く、市では約70億円※の広告効果があったとしています。ライトラインの開業が宇都宮のまちにもたらした効果や変化は大きいものがあります。今後もライトラインを基軸にバス路線を各地域に延ばし、地域内交通で網羅する「ネットワーク型コンパクトシティ(NCC)」を加速させてまいります!!

※開業後1週間の新聞・ウェブ等の様々なメディア露出数及び開業前後(令和5年度)の主なテレビ番組露出数を広告価値に換算。



まちの変化 → ライトライン沿線の人口や工業団地の設備投資などが増加!

- **ライトライン沿線**
(R3.6~R6.3の累計) **約1,300人転入超過**
- **ライトライン沿線人口** **約5,000人(8%)増加**
- **清原工業団地内の新たな投資額** **約1,100+α億円**
- **観光客数の増加**
R4→R5で**約192万人(18%)増加**
- **ライトライン沿線の地価**
(ライトライン沿線の地価は、事業化が確実になった平成25年頃以降、上昇基調が継続)

商業地	住宅地
約 6% 上昇	約 11% 上昇

ライフスタイルの変化 → 開業後に住民の外出機会や歩数などが増加!

- **沿線住民の通院・介護の送迎負担感** **約7.5ポイント減少**
 - **沿線住民の食事・娯楽などの交流機会** **約11ポイント増加**
 - **調査日に外出した人の外出率** **約5.7ポイント増加**
 - **開業前との歩数の比較**
(ライトライン沿線内の40歳以上) **1日平均349歩増加(+7%)**
- 歩数の増加による医療費抑制効果は**
年間約**2.9億円** ~ 約**3.3億円**

移動にかかる満足度の変化 → ライトライン利用者の移動満足度が増加!

- **通学者** **約58ポイント増加**
- **通勤者** **約19ポイント増加**
- **買い物・通院など** **約59ポイント増加**
- **子育て世代や車いす利用者など** **約43ポイント増加**

引用：LRT 整備課協働広報室資料

熊本 和夫議員



質問時間50分
代表加算10分含む
質疑応答の
全文を視聴
できます

ライトライン事業について 駅西側延伸に向けた県の支援について

引き続き県からも支援を受けながら駅西側延伸を進めるべきと考えますが、見解を伺う！

佐藤市長 県央地域の東西方向の新たな都市軸となるライトラインについては、JRや東武鉄道、幹線バス路線と連携した広域的な公共交通ネットワークの構築に資するものであり、県内の地域振興・産業経済の活性化など、より広域的に波及効果を期待できる事業であると認識している。

駅西側延伸にあたっては、駅東側で培ってきた県との強固な信頼関係の下、さらなる連携強化を図り、県民理解の促進や周辺道路の整備など、事業全般の支援や協力をいただきながら、着実に進めていく。



市長6期目の総括と 6期目に向けた決意について

これからの宇都宮市について、市長の6期目に向けた決意を伺う！

佐藤市長 私は「一人のため、世のため、身を粉にして働く」という考えのもと、全力でまちづくりを進めてきた。その思いは、平成16年の市長就任以来、20年間、一時も変わることはない。本格的に少子・超高齢社会、人口減少社会に対応し、未来に向けて、本市の勢いをさらに加速させていくためには、よりスピード感をもって様々な

施策に取り組んでいかなければならない。

こうした決意の下、本市の宝である子どもたちを守り、育てる子育て環境の充実、児童相談所の設置や本市独自の奨学金制度の拡充などを進めていくとともに、学校給食の喫緊の物価高騰対策に取り組む。

また「全天候型の子どもの遊び場」の実現とともに、年間を通して全世代の市民が利用できる「屋内プールの整備」を進めている。

先人たちが築き上げてきた、このすばらしい宇都宮を継承し、「今を生きる、未来を生きる市民の誰もが、豊かで幸せに暮らすことができるまち」「スーパースマートシティ」を実現することが、私の最大の使命と確信している。

5期20年で培った多くの経験とネットワーク、そして市民の皆様とのつながりを糧に、種をまいた全ての事業に責任をもって道筋をつけるため、慢心することなく、引き続き宇都宮の発展に「初志貫徹」で取り組んでいく。

その他の質問

- 1 中期財政計画
- 2 ライトライン事業(駅東側ライトライン開業1周年の評価と今後の取組、駅東側ライトラインの現時点の評価と今後の取組、駅西側延伸に向けた市長の決意)
- 3 教育行政(学校の統廃合を含めた適正配置・適正規模、プールの民間活用事業)



会派持ち時間制の施行について

宇都宮市議会は9月定例会から、会派持ち時間制による一般質問を試行的に実施しました。所属議員1人あたり20分の会派持ち時間制に変更され、最大会派の自由民主党議員会は19人で380分、1人会派は20分となります。質問希望者の質問機会の増加や議員の権利の公平性につながるため、議会運営委員会により、一般質問について平等な時間配分が決議されました。

黒子 英明議員



質問時間60分
質疑応答の
全文を視聴
できます

市長の政治姿勢について 均衡あるまちづくりについて

郊外地域において、今の状態をどのようにして維持していくかを考えなければならぬが、本市における均衡あるまちづくりについて伺う！

佐藤市長 郊外部の地域拠点となる場として選ばれやすくなるよう、業務用の用途を兼ねた住宅の建築に関する要件を緩和するなど、住み慣れた地域における働きながらの暮らしをサポートできる仕組みについて検討を進める。また、都市拠点内や郊外部を含めた地域拠点内における公共交通等の乗り換えや乗継のポイントにおいて、地域のニーズに応じた機能を備えた「モビリティハブ」の検討を進めるなど、地域住民の移動の場を支える取組を強化し、暮らしやすい環境の充実を図る。

その他の質問

- 1 宇都宮競輪場選手宿舎の整備
- 2 ハラスメント対策
- 3 環境整備(不法投棄の対応、本市所管の河川や道路沿いの管理)
- 4 農業者支援

自治会に対する支援の在り方について 自治会の解散・休止への対応について

自治会の解散・休止について、行政サービスに差を設けるなども含め、今後の対応を伺う！

佐藤市長 本市では、自治会が取り組む回覧の電子化などを支援するため、今年度新たに「デジタル活用 支援事業補助金」を創設。

さらに、宮PASSの協賛店舗の拡大や地域資源を生かした特典がもらえるスタンプラリーを新たに実施するなど、自治会会員の優待制度の魅力向上に加え、自治会加入を要件とする市補助金の拡充や自治会活動に関する様々なトラブルに対する法律相談を実施するなど、加入促進や退会防止にこれまで以上に取り組む。

内藤 良弘議員



質問時間40分
質疑応答の
全文を視聴
できます

市長の政治姿勢について 北西部地域体育施設を活用した地域活性化について

北西部地域体育施設に整備される様々な機能を活用し、北西部地域の活性化が期待されるが見解を伺う！

佐藤市長 地域の方々が気軽に集えるコミュニティスペースも備えた体育館や市内初となるBMXレースダートコースなど、多様な機能を整備することに伴い、北西部の新たな地域資源となることが見込まれる。北西部地域全体の拠点性が高まり、多くの来訪者が見込まれるため、「石の里 大谷」や「道の駅 るまんちゅく村」などの観光スポットと連携し、更なる周遊促進策を検討していく。

保育士確保に係る今後の取組について

若手保育士を対象にした本市独自の処遇改善である「人材確保費」の効果と、経験年数25年以上のベテラン保育士への支援拡充について伺う！

佐藤市長 今年度より、勤務初年度から5年目までの保育士を対象に、本市独自の賃金の上乗せ補助である「人材確保費」の拡充を行い、保育に関わる職員約730人の賃金が増額した。「勤続25年以上の保育士に対する支援の拡充」は、国でキャリアに応じた賃金改善を実施しているため、離職の状況や理由などの実態を把握し、必要性や効果を見極めながら検討する。

その他の質問

- 1 新型コロナウイルスの定期予防接種
- 2 道路・河川における豪雨災害対応
- 3 上下水道事業
- 4 意欲ある若者の人材育成・確保につながる教育費支援



定例会 本会議一般質問(抜粋)
長答弁

佐藤栄一市長

宇都宮市議会 トピックス
とちぎテレビで
絶賛放送中!

市議会ホームページからも視聴可能です



長谷川 武士議員

質問時間40分
→ 質疑応答の全文を視聴できます

市長の政治姿勢について 多文化共生による持続可能な地域創生について

在留外国人の増加が見込まれる中、多様性を尊重し、豊かな社会を実現するために、**多文化共生による持続可能な地域創生**をいかに進めていくのか伺う！

佐藤市長 本年2月に策定した「うつのみや多文化共生推進プラン」に基づき、外国人市民が生活に必要な情報を得ることができるよう「**音声翻訳端末の本市窓口への配備**」や「**外国人総合相談**」などを実施するとともに、**SNS**を活用し、生活や防災などの情報を発信している。

今後は、外国語とやさしい日本語を使った外国人市民への寄り添った対応を推進する「**多文化共生事業協力員**」を**市内各課に設置**するとともに、市内で実践される多文化共生の好事例を広く周知し、市民の意識啓発に取り組むなど、誰もが暮らしやすく、活気あふれる「多文化共生都市うつのみや」の実現に向け取り組む。

その他の質問

- 1 ハラスメント防止
- 2 自動車運転者の安全運転に対する意識の高揚
- 3 水道事業
- 4 デジタルデトックス



菅原 一浩議員

質問時間40分
→ 質疑応答の全文を視聴できます

災害時応援協定の拡充について

能登半島地震等の教訓を踏まえ、本市の災害対応力を一層高めていくためには、「**災害時協定の更なる拡充**」が必要と考えるが見解を伺う！

佐藤市長 大規模災害への備えとして、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震の被害想定区域外にある**東京都内の自治体との新たな相互応援協定の締結**について動いている。また、支援物資の円滑な受け入れなどに向けて、物流に関する専門的なノウハウや資機材を有する民間事業者との協力体制を構築するため、**民間倉庫の物流拠点としての活用**や物資の運搬が可能な**ドローンの活用**など新たな協定の締結に向け、協議・調整を進めている。今後も、災害時協定の更なる拡充と、官民一体となった災害に強いまちづくりに努める。

その他の質問

- 1 スポーツ施設の充実
- 2 清原球場改修工事の見通し
- 3 教員の負担軽減と子どもの育成



矢野 芳一議員

質問時間60分
→ 質疑応答の全文を視聴できます

市長の政治姿勢について 民間事業者主体の事業実施の推進について

民間事業者主体の事業実施の推進により、事業者の公募において株式会社Luuppを選定したと聞いている。事業の今後の展開について伺う！

佐藤市長 令和9年度までに電動アシスト自転車等の**ポート数を約200か所、車両数を約600台**とし、現行の3倍以上に拡充

令和6年9月(第3回) 市議会



定例会 本会議議場



岡本 芳明議員

質問時間40分
→ 質疑応答の全文を視聴できます

農業行政について 農地の集積・集約に向けた地域計画づくりについて

農業経営を取り巻く課題に対応するため、**担い手への農地の集約・集積など地域の合意形成**をどのように支援していくのか？
また、今後の策定に向けた**作業スケジュール**について伺う！

佐藤市長 合意形成のための「協議の場」として、市内の21地区において、農業者やJAなど、地域農業に関わる様々な方が参加する「**地域会合**」を開催している。作業スケジュールについては、年内を目途に「**地域計画案**」を取りまとめ、関係機関から意見聴

清原中央公園の整備について

子育て世代や地域の方々から、子育てや憩いの場としての充実を期待する声がある。
景観や環境面の観点を含めた**清原中央公園における今後の施設整備の可能性**を伺う！

佐藤市長 さらなる賑わいの創出に向けて、公園の利便性や快適性を高めるため、子育て世代をはじめ、多様な世代の方々が集まる居心地のよい公園となるよう、**豊かな自然環境を効果的に活用した遊具や休憩スペース等の設置を検討**していく。

その他の質問

- 1 スマート農業の振興
- 2 ライトライン沿線飛山城跡駅周辺地域の活性化
- 3 今後のまちづくり



手塚 泉議員

質問時間60分
→ 質疑応答の全文を視聴できます

青少年の育成を妨げる広告車両の規制について

市街地の景観を阻害するだけでなく、本市の品性を著しくおとしめ、教育上にも不適切であると考え、「**風俗求人宣伝カー**」のような広告において、**屋外広告物条例等を改正して規制すべき**と考えるが見解を伺う！

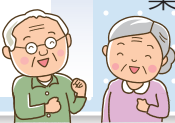
佐藤市長 本市においては、魅力的な景観の保全・創出の実現に向け、総合的な指針である「宇都宮市景観計画」を策定するとともに、「宇都宮市屋外広告物条例」により、建物や工作物、車両などに掲出される広告物に応じて識別しており、**青少年の健全な育成を図る**うえでも、適切な対応を行うことが必要であると考える。また、こうした広告車につきましては、県外ナンバーの車両も見られることから、東京都での取組も参考に、**他の自治体において許可を受けた広告車についても、条例の許可対象にすることを検討**する。

その他の質問

- 1 市長の政治姿勢(職員の特殊勤務手当の見直し、入札参加資格審査における労働条件審査の導入、宇都宮マラソン大会におけるフルマラソンの開催、ごみステーションの補助金導入)
- 2 小中学校で行う運動会の公共施設使用
- 3 峰地区における柔らかい区画整理

その他の質問

- 1 国民健康保険の収納率
- 2 職員の働きやすい職場づくり
- 3 北西部地域の夜のにぎわいづくり
- 4 市民スポーツ大会
- 5 学校における電話機能の充実





8月、9月の大雨への対応 「大雨に係る緊急対策」の実施と 「床下浸水への災害見舞金」を支給!!



近年、本市においては気候変動の影響により、突発的な豪雨が発生しています。

8月末には観測史上歴代2位となる1時間あたり98.5ミリの降水量を観測。市内各地で河川の氾濫や、住宅等の床上・床下浸水が発生するとともに、広い範囲での道路の冠水や土砂崩れにより、円滑な交通が阻害されるなど、甚大な被害が発生しました。

市議会にも多くの市民のみなさまから、大雨被害による窮状を訴える声が寄せられたことから、いち早く安心して生活していただけるよう、自由民主党議員会では、下記を要望いたしました。

- ①被災地(箇所)の早期復旧
- ②被災者の負担軽減を図るため、昨年同様の被災者救済と恒久的な制度化及び市民、事業者への制度の周知徹底
- ③頻発化、激甚化が予想される気象災害に備えるための、計画的な予防保全の推進

わが会派の要望が速やかに実現の運びとなり、本市では「大雨に係る緊急対策」の実施と、床下浸水への災害見舞金を支給することになりました。今後も市民のみなさまの安全安心な暮らしのために、自由民主党議員会は全力で取り組んでまいります。

I 「大雨に係る緊急対策」の実施について

1 緊急対策実施地区

本市南部の五代・若松原・雀宮地区や本市中心部の築瀬・西原地区など

2 緊急対策の内容

河川の浚渫、浸透枵の新設、側溝蓋のグレーチングへの交換、雨水幹線の浚渫、清掃など

II 床下浸水への災害見舞金の支給について

1 対象となる災害について

8月24日以降、全ての大雨による住家の床下浸水が対象(常時お住まいの住家で、基礎内側への被害があったものに限る)

2 支給対象者と支給額

世帯主(又は世帯員)1戸につき10,000円

3 受付期間

被害があった日から6か月以内



自由民主党議員会が主導!

国に小中学校の給食費負担軽減を求める意見書を提出!!

学校給食は、成長期にある児童生徒の心身の健全な発達のため、栄養バランスの取れた豊かな食事を提供することにより、健康の増進、体位の向上を図るものであり、豊かな心や望ましい人間関係を育成する上からも、大きな教育的意義を有している。しかし、近年の原材料、食料等の価格高騰が、わが国の経済や国民生活に大きな影響を及ぼしている中で、教育費の負担が大きい子育て世帯の負担軽減を図ることは、

子育て支援及び少子化対策を進める上で、大きな意義がある。

このような中、給食費については、それぞれの方針により、様々な負担軽減策が実施されている。子どもの心身の健全な発達に直結する学校給食は、環境の変化が生じて、確実に維持されなければならない重要な施策であり、政府は各自治体の財政力の差による不平等が生じないように、学校給食への支援をより一層強化する必要がある。よって、国においては、恒久的な財源を確保し、各自治体の給食事業の特色を担保とした上で、給食費の保護者負担軽減につながる取組をするよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出する。

令和6年8月 宇都宮市議会

<p>会長 熊本 和夫 くまもと かずお (松原) 6期</p>	<p>副会長 塚田 典功 つかだ のりかつ (松原) 6期</p>	<p>副会長 岡本 芳明 おかもと よしあき (上籠谷町) 5期</p>	<p>総務会長 舟本 肇 ふなもと はじめ (御幸ヶ原町) 5期</p>	<p>幹事長 小林 紀夫 こばやし のりお (海道町) 5期</p>	<p>ご意見・ご感想は 身近な当会議員に!</p> <p>皆様方より頂戴した声に耳を傾け、市民に開かれた市議会を目指し引き続き頑張って参ります!!</p> <p>TEL 028-632-2618 FAX 028-632-7140 URL http://www.miya-jimin.jp/</p> <p>宇都宮市議会 自民党 <input type="button" value="検索"/></p> <p>広報誌電子版 URL http://www.miya-jimin.jp/magazine.html</p> <p><small>※役職は新年度の役職です。○内の数字は期数です。</small></p>	
<p>副議長 今井 政範 いまい まさのり (陽東) 4期</p>	<p>議長 馬上 剛 うまがみ ごう (馬場通り) 4期</p>	<p>副幹事長 山崎 昌子 やまざき まさこ (下荒針町) 3期</p>	<p>副幹事長 篠崎 圭一 しのざき けいいち (雀宮町) 3期</p>	<p>政調会長 黒子 英明 くろこ ひであき (上小倉町) 3期</p>	<p>副総務会長 内藤 良弘 ないとう よしひろ (宝木本町) 3期</p>	<p>副政調会長 柴田 賢司 しばた けんじ (古賀志町) 2期</p>
<p>幹事会 矢古宇 芳一 やこう よしかず (岩原町) 2期</p>	<p>幹事会 長谷川 武士 はせがわ たけし (西川田) 2期</p>	<p>総務 菅原 一浩 すがわら かずひろ (中岡本町) 2期</p>	<p>会計 今野 哲也 こんの てつや (石井町) 2期</p>	<p>幹事会 岡本 源二郎 おかもと げんじろう (下岡本町) 2期</p>	<p>政調会 手塚 泉 てづか いずみ (峰) 1期</p>	<p>政調会 若林 芽育 わかばやし めぐみ (馬場通り) 1期</p>